

橋本循著作集第四卷

楚辭・雜纂

橋本 循著 第四卷 楚辭・雜纂

2019年3月刊行



『譯註 楚辭』『蘆北山人詩草』、及び単行本未収録の随想や追悼文、白川静による評伝「蘆北先生遺事」、略歴及び業績目録」を収録。

【目次】

- I 譯註 楚辭(岩波書店刊、昭和十年十二月)
II 蘆北山人詩草
III 雜纂
王維
王維の話
立命館文學創刊十五周年にあたりて
學問といふこと
東洋文化への反省
元政上人と竹
噫 岳陽翁
弔辭
噫、岡田希雄君を憶ふ
哭 小泉博士
青木迷陽博士を憶う
西村天因先生のことども
噫、大宮浩堂翁を憶ふ
江浙遊覽記
IV 蘆北先生遺事(白川静)
橋本循先生 略歴及び業績目録

◆著者略歴

號は蘆北。明治二三年(一八九〇)六月、現在の福井縣越前市に生まれる。京都帝國大學文科大學文學科支那語學支那文學專科を卒業後、立命館大學教授等を歴任し、中國の文學や思想を講じた。退職後は立命館大學名譽教授となる。文學博士。昭和六三年(一九八八)五月二七日逝去。主な著書に『譯註 楚辭』、『王漁洋』、『中國文學思想管見』等がある。没後、橋本さん夫人により財團法人橋本循記念會が設立され、東アジア各國の留學生への奨學金給付事業、中國の傳統文化研究に對する學術賞「蘆北賞」の授與や研究助成事業などが行われている。

◎好評既刊!

- 橋本循著作集(全四卷)
① 中國文學思想管見
② 詩經國風

※③「王魚洋」は二〇二〇年刊行予定
▼A5判・上製函入・平均五四一頁・本体各五、〇〇〇円十税

注文書
(書店印)
ご担当
橋本 循著
法藏館 本体五、〇〇〇円十税
楚辭・雜纂 橋本循著作集第四卷
ISBN: 978-4-8318-3734-9 C3398
住所
お電話
お名前

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

歴史・中国文学